

ふるさと教育 取組事例

学校名	大田市立久手小学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
4	総合的な 学習の時間	久手町の環境を守りきれいにしよう	・大田の自然を守る会会長 ・ミナミアカヒレタビラ保存会 ・しまね環境アドバイザー
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・久手海岸の漂流物、校区を流れる大原川の実態や希少生物の調査・学習を通して、現在の私たちの暮らしが自然環境や生態系に与える影響について考えることができる。 ・自然環境や生態系を守るために活動しておられる人々の思いを知ることを通して、環境を守るためにできることを考えたり、保護のために行動したりしようとする態度を育てる。 	
<p>1 取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミナミアカヒレタビラの稚魚の放流活動を体験したり、詳しい生態や特徴等について学んだりすることを通して、ミナミアカヒレタビラについて関心を高め、守るための方策について考える。 ・大原川の水質調査を通して、指標生物の採取やCODパケットテストを実施し、身近な川の状況を理解し、環境や生き物を守るための保護活動への関心や意欲を高める。 ・一連の学習で学んだり感じたりしたことを学習発表会で、他学年の児童、保護者、地域の方に発信する。 <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。 (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然との関わりを通して、現状や特色を自分なりにとらえる。 ・地域の自然について理解を深め、環境保全や地域をよりよくしようとする実践意欲を育む。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然環境について課題を見出し、進んで調べる。 ・わかりやすく伝えることができるように工夫し、発表する力を身に付ける。 <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等) (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を通して自分の生活を振り返り、ふるさとの川や海、そこに棲む生き物を大切にしようとする意識を高めることができた。 ・ふるさとの自然環境を守るためにも、ごみの分別やリサイクルへの実践意欲が高まった。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことや考えたことをもとに自分の考えをまとめたり、分かりやすく情報発信するための方法や工夫について考えたりすることができた。 <p>4 課題や今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も地域講師との連携を大切にしながら、久手町の環境を守る取組を継続していきたい。 			



* 取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)